

簡易ガイド

e-LiOT

easy & Loving IoT System

生産監視パッケージ e-LiOT
CC-Link IE Field Basicモデル

EL-AA1J-C110R□□
EL-AA1J-C112R□□

概要

この簡易ガイドには、e-LiOTで装置の監視を始めるための設置・配線方法及び初期設定手順が記載されています。

安全上のご注意

本製品のご使用に関しては、別紙「安全上のご注意」をよくお読みください。

● 内容物をご確認ください

内容物	ベース版タイプ	ブラボックスタイプ
e-LiOT 本体		
リモートI/Oユニット	1～4個（型式によって個数は異なります）	
ケーブルグラウンド	—	大小 各1個 ケーブル差込口保護用の部品です。取付方法はスタートアップマニュアルを参照ください。
取付用ネジ	4個（M5、長さ12mm） 	—
必ずお読みください		○
簡易ガイド（本書）		○

● 別途ご用意いただくもの

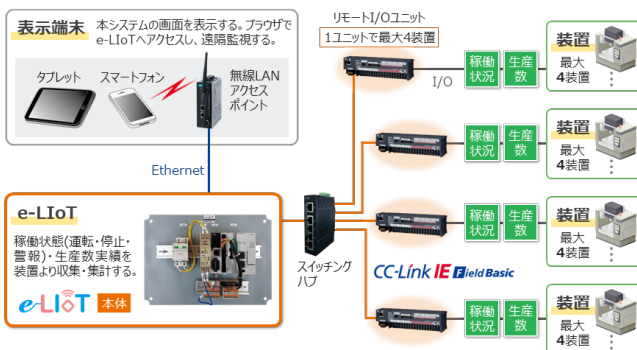
ご用意いただくもの	仕様
無線LANアクセスポイント*	最大通信速度：54Mbps以上
スイッチングハブ*	100Base-TX以上（複数のリモートI/Oユニットを使用する場合に必要）
タブレット、またはスマートフォン	ディスプレイ解像度：フルHD(1920*1080)以上 ブラウザ：Google chrome Ver83以上もしくは Safari ver.605以上が動作すること
リモートI/Oユニット用電源	DC24V(リップル率5%以内) (許容電圧範囲：DC20.4V～28.8V)
LANケーブル	CAT5e以上のストレートケーブル
CC-Link IEF用 Ethernetケーブル*	CAT5e以上のストレートケーブル

※推奨品あり。詳細は「CC-Linkモデル_スタートアップマニュアル」を参照ください。

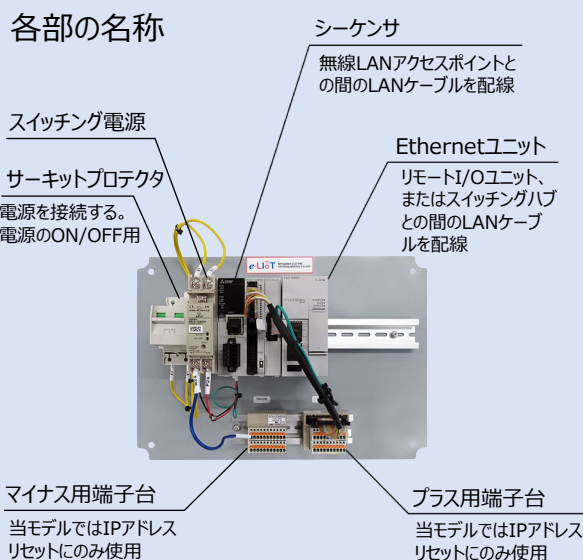
構成図

e-LiOTは下図のような機器構成で装置の監視をおこないます。

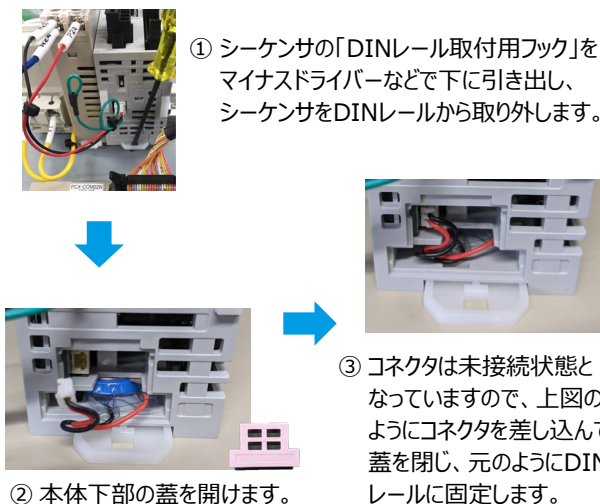
※スタンドアロン(独立したネットワーク)環境での使用が前提となります



各部の名称



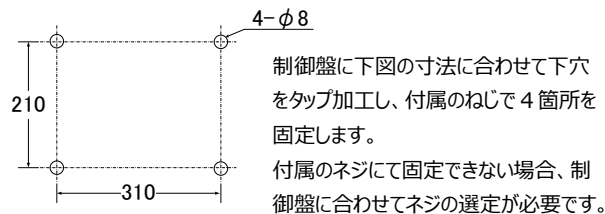
1 内蔵バッテリーの接続



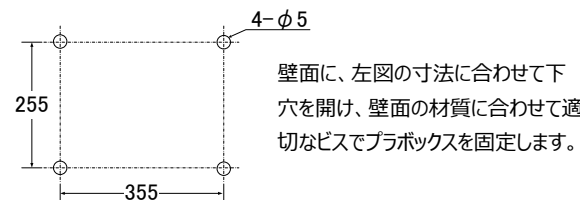
※当モデルはシーケンサを取り外すためにEthernetユニットも取り外す必要があります。手順の詳細は「CC-Linkモデル_スタートアップマニュアル」を参照ください。

2 本体の取り付け

<ベース板タイプの場合>



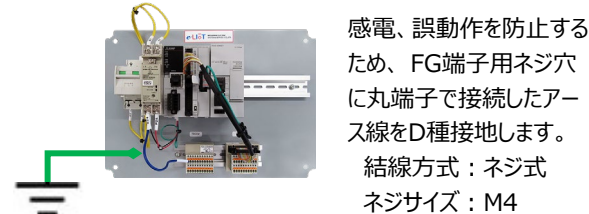
<ブラボックスタイプの場合>



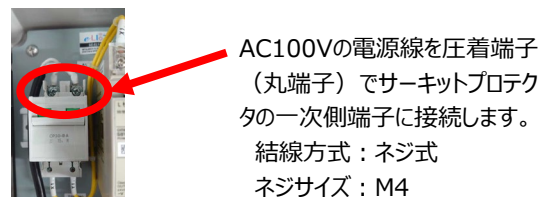
3 配線

作業を誤った場合、感電、機器の破損の危険があります。「必ずお読みください」をよくお読みください

①アース線の配線

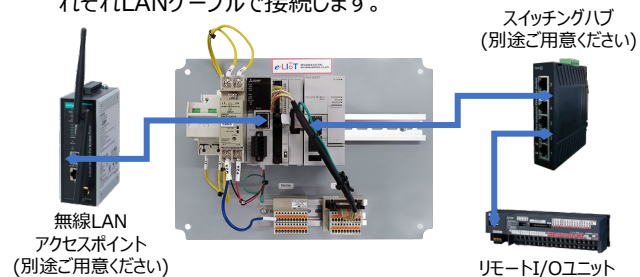


②電源の配線



③LANケーブルの配線

無線LANアクセスポイントとシーケンサ、Ethernetユニットとスイッチングハブ、スイッチングハブとリモートI/OユニットをそれぞれLANケーブルで接続します。



※ スイッチングハブを使用しない場合、EthernetユニットとリモートI/Oユニットを直接LANケーブルで接続します。

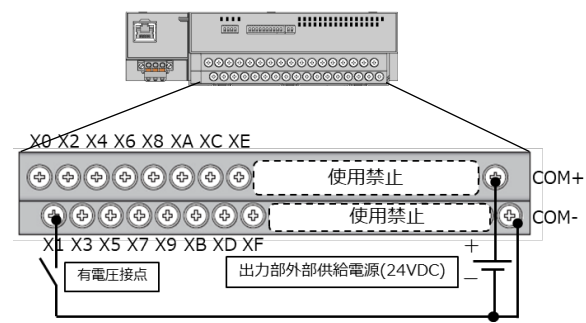
3 配線（つづき）

④リモートI/Oユニットへの電源線の接続

リモートI/O本体にDC24Vの電源線を接続します。詳細はリモートI/Oユニット(NZ2MFB1-32DT)のユーザーズマニュアルを参照ください。

⑤リモートI/Oユニットへの入力信号線の配線

リモートI/Oの入力端子に、装置からの各信号線を丸圧着端子で接続します。入力信号形式はDC24Vの有電圧接点（プラスコンタイプ）となっています。



(※装置1の運転信号を配線した例)

1台のリモートI/Oユニットで4台までの装置を監視することができます。下記の表に従い、装置からの信号をX0～XFの端子に接続してください。

装置	端子番号	信号名称
1	X0	生産数実績入力信号
	X1	運転信号
	X2	停止信号
	X3	警報信号
2	X4	生産数実績入力信号
	X5	運転信号
	X6	停止信号
	X7	警報信号
3	X8	生産数実績入力信号
	X9	運転信号
	XA	停止信号
	XB	警報信号
4	XC	生産数実績入力信号
	XD	運転信号
	XE	停止信号
	XF	警報信号

※ リモートI/Oユニットが複数あるモデルの場合、ユニット本体に貼付したシールで局番号を識別できます。

関連マニュアル

ハードウェア設置の詳細については下記URLのマニュアル(X90-W200954)を参照ください

<https://www.melco.co.jp/business/e-iot/index.html#manual>



4 IPアドレスの初期設定

①e-LIoTの電源を入れる

サーキットプロテクタのスイッチをOFFからONにし、e-LIoTの電源を入れます。（初回電源投入時、内蔵バッテリーが長時間未接続だったことによりシーケンサのエラーランプが点灯しますが、電源を入れ直すことで消灯します。）

②タブレット（PC）のIPアドレスを設定

※ 無線LANアクセスポイントのDHCP機能（IPアドレス動的割り当て機能）はOFFに設定してください

e-LIoTのIPアドレスは、出荷時は以下の値となっています。

e-LIoT本体 初期IPアドレス

192.168.0.20

※ 初期IPのまま運用を始める場合は、タブレットのIPアドレスを“192.168.0.*”に設定し、「③タブレットからe-LIoTへ接続」の手順の後、「5 時刻合わせ」に進んでください。

タブレットをe-LIoTに接続するため、タブレットのIPアドレスを一時的に変更します。

タブレット 一時IPアドレス

192.168.0.100

③タブレットからe-LIoTへ接続

タブレットのWEBブラウザを起動し、以下のURLへアクセスします。

http://192.168.0.20/user/index.html

④初回ログイン



以下のユーザ名、パスワードを入力してログインします。

ユーザ名 : user
パスワード : abcd1234%

メインメニューに切り替わります。



4 IPアドレスの初期設定（つづき）

⑤e-LIoTのIP設定画面を開く

メインメニューから「初期設定」、「IP設定」の順にクリックし、IP設定画面を開きます。



⑥新しいIPアドレスを設定

IPアドレス欄にe-LIoTの新しいIPアドレスを入力し、登録ボタンをクリックします。



変更したIPアドレスは記載欄に記入して忘れないようにしてください。

e-LIoT本体 変更後IPアドレス

⑦e-LIoTの再起動

サーキットプロテクタをOFF、ONと操作し、e-LIoTを再起動します。

⑧タブレットのIPアドレスを変更

お使いの環境に合わせて、タブレットのIPアドレスを変更します。

⑨e-LIoTにログイン

新しいIPアドレスを含んだURLにアクセスし、e-LIoTにログインします。

http://[新しいIPアドレス]/user/index.html

5 時刻合わせ

①時刻設定画面を開く

メインメニューから「初期設定」、「時刻設定」の順にクリックし、時刻設定画面を開きます。



時刻を入力後、登録ボタンをクリックします。

6 監視対象装置の選択

①初期設定画面を開く

監視対象の装置が初期表示されるので、配線した監視対象の装置に☑を付け、装置名を入力後、登録ボタンをクリックします。



以上で、e-LIoTで監視を始めるための初期設定は完了です。

関連マニュアル

ソフトウェア設定の詳細については下記URLのマニュアル(X90-W200951)を参照ください



<https://www.melco.co.jp/business/e-iiot/index.html#manual>

7 通信確認

①通信確認画面を開く

配線、および設定が正しいことを確認するため、メインメニューから「通信確認」をクリックして通信確認画面を起動します。

7 通信確認（つづき）

機種	実績	遅延	停止	警報	通信
本体 I/O 1	OFF	OFF	OFF	OFF	OK
本体 I/O 2	OFF	OFF	OFF	OFF	OK
本体 I/O 3	OFF	OFF	OFF	OFF	OK
リモート I/O 1-1	OFF	OFF	OFF	OFF	NG
リモート I/O 1-2	OFF	OFF	OFF	OFF	NG
リモート I/O 1-3	OFF	OFF	OFF	OFF	NG
リモート I/O 1-4	OFF	OFF	OFF	OFF	NG
リモート I/O 2-1	OFF	OFF	OFF	OFF	NG
リモート I/O 2-2	OFF	OFF	OFF	OFF	NG
リモート I/O 2-3	OFF	OFF	OFF	OFF	NG
リモート I/O 2-4	OFF	OFF	OFF	OFF	NG

※ 実際の画面とは異なります。

設定した装置の信号ON/OFFが表示されていることを確認します。

8 e-LIoTによる監視

ここでは、e-LIoTの代表的な画面について説明します。

・進捗監視

※ 「計画値設定」が必要でず



生産数の計画と実績をグラフ表示します。全体・作業直毎の実績／計画、これまでの生産数の推移や生産ペース・予測の残時間などを容易に確認することができます。

・稼働監視



装置の稼働状態の推移をタイムチャートとしてグラフ表示します。設備名称をクリックすると設備稼働状態の詳細グラフを表示します。

お問い合わせ先

よくある質問、問い合わせ窓口などは下記URLを参照ください。

<https://www.melco.co.jp/business/e-iiot/>

X90-210151

2021年3月作成

許可なく、本ガイドの無断転載をしないでください。
e-LIoTは三菱電機システムサービス株式会社の登録商標です。
その他、本文中における会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。